

持続的畑作生産体系確立緊急対策事業
砂糖の新規需要拡大対策事業

事業実施計画書

事業実施年度：○年度

事業実施主体名：○○コンソーシアム

第1 事業の目的

--

第2 事業計画総括表

事業実施主体名	成果目標	目標数値			取組項目	事業費	負担区分			完了予定日	備考
		現状	目標	増加率又は増加数			国庫補助金	事業実施主体	その他		
		(○年度)	(○年度)		1 加糖調製品に係るニーズ調査 2 国産の加糖調製品の開発 3 販路拡大のためのマッチング・PR	円	円	円	円		
合計											

- (注) 1 「成果目標」の欄については、公募要領第4の1に掲げる成果目標を記入すること。
 2 「目標数値」の欄については、成果目標に対応した具体的な目標数値を記入すること。なお、現状値については、原則、直近のデータとする。
 3 「取組項目」の欄については、実施する項目のみ記入し、実施しない項目については削除すること。
 4 「備考」の欄については、事業区分ごとに、仕入れに係る消費税等相当額について、これを減額した場合には、「除税額○円 うち国費○円」と、同税額がない場合には「該当なし」と、同税額が明らかでない場合には「含税額」とそれぞれ記入するとともに、「含税額」と記入した場合であって、同税額を減額したときは、備考の欄に合計額（「除税額○円 うち国費○円」）を記入すること。

第3 事業の成果目標

成果目標			
目標値	現状値（○年度）：	目標値（○年度）：	増加率又は増加数： ○%増加又は○製品の開発
目標数値決定根拠			
事業評価の検証方法（実績値の算出方法）	（例）○年度の実績により検証。		

（注）「事業評価の検証方法」の欄については、具体的な検証方法を記入すること。

第4 事業実施主体の概要

名称 （設立年月日）	所在地	構成員	
		氏名	所属・職名
〇〇コンソーシアム （○年○月○日）		〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇	〇〇株式会社 本部長

第5 事業実施スケジュール

【取組項目： _____】

事業の実施時期	内容
（ _____ 年度） 月 月 月 月	

（注）1 取組項目には、別表1の第1欄の取組を記入し、複数取り組む場合は表を追加して項目ごとに記入すること。

2 「内容」の欄には具体的取組を記述し、必要に応じて補足資料を添付すること。また、上記内容が分かる資料の添付に替えてもよいこととする。

第6 事業内容

取組項目	内容	備考
1 加糖調製品に係るニーズ調査	<p>(事業の目的) ※事業着手の経緯、課題解決のために、どのような事業を展開し、どのような成果を実現しようとするのか記載してください。</p> <p>(事業の内容) ※新たな加糖調製品の国内市場のニーズを把握し、輸入加糖調製品から国内製造の砂糖の使用に切り替えることができるようにするため、誰に（最終製品メーカー、消費者等）、どのような調査を行うのかを具体的かつ簡潔に記載してください。</p> <p>(事業成果・効果の検証方法) ※加糖調製品に係るニーズ調査に取り組んだ結果、どのような成果・効果が期待できるのか。また、そのことをどのようにして把握・評価するのかを具体的に記載してください。</p>	
2 国産の加糖調製品の開発	<p>(事業の目的) ※事業着手の経緯、課題解決のために、どのような事業を展開し、どのような成果を実現しようとするのか記載してください。</p> <p>(事業の内容) ※どのような機器（借上予定機器等）を活用し、どのような製品（砂糖と混合する主原料や含糖率等）を開発することで、輸入加糖調製品から国産の加糖調製品に切替え等を行うのかを具体的かつ簡潔に記載してください。 (例) ○○の機械を活用し、○○のお菓子を開発予定。従来の原料である輸入加糖調製品に替えて、国内製造の砂糖と、混合する○○を原材料とする（国内製造の砂糖の比率は100%）。</p> <p>(事業成果・効果の検証方法) ※国産の加糖調製品の開発に取り組んだ結果、どのような成果・効果が期待できるのか。また、そのことをどのようにして把握・評価するのかを具体的に記載してください。</p>	
3 販路拡大のためのマッチング・PR	<p>(事業の目的) ※事業着手の経緯、課題解決のために、どのような事業を展開し、どのような成果を実現しようとするのか記載してください。</p> <p>(事業の内容) ※国内製造の砂糖を原料とした調製品（製品を含む。）の販路拡大のため、誰に（最終製品メーカー、消費者等）、どのような取組（見本市・展示会・商談会等の開催、国内製造の砂糖を原料としている製品の広告宣伝費、PR・プロモーション資材作成等）を行うのかを具体的かつ簡潔に記載してください。 (例) ○○を対象とした見本市を通じて○○のお菓子パンをPRするため、見本市に出店し、またプロモーション資材を作成する。製品については従来の原料である輸入加糖調製品に替えて、国内製造の砂糖と、混合する○○を原材料とする（国内製造の砂糖の比率100%）。</p> <p>(事業成果・効果の検証方法) ※販路拡大のためのマッチング・PRに取り組んだ結果、どのような成果・効果が期待できるのか。また、そのことをどのようにして把握・評価するのかを具体的に記載してください。</p>	

(注) 1 実施する項目・内容のみ記入し、実施しない項目・内容については削除すること。
2 「内容」の欄は具体的に記載し、必要に応じて補足資料を添付すること。
また、2,3の事業の場合は、開発した新たな商品やPRする商品等における国内製造の砂糖の比率を明示すること。

第7 事業費

(単位：円)

取組項目	事業費	うち国費	費目	積算根拠（単価×数量等）	備考
1 加糖調製品に係るニーズ調査					
2 国産の加糖調製品の開発					
3 販路拡大のためのマッチング・PR					

- (注) 1 実施する取組項目のみ記入し、実施しない取組項目については削除すること。
 2 「費目」欄は、別表2に規定している費目とし、費目単位で金額を整理すること。
 「積算根拠」には、単価、数量、員数等について具体的に記入すること。

第8 経費の配分及び負担区分

事業名	総事業費 (A+B+C)	負担区分			備考
		国庫補助金(A)	事業実施主体(B)	その他(C)	
砂糖の新規需要拡大対策事業	円	円	円	円	
合計					

(注) 「備考」の欄には、仕入れに係る消費税相当額について、これを減額した場合には「除税額〇〇〇円うち国費〇〇〇円」を、同税額がない場合には「該当なし」と、同税額が明らかでない場合には「含税額」と記入するとともに、「含税額」と記入した場合であって、同税額を減額したときは、備考の欄に合計額（「除税額〇円 うち国費〇円」）を記入すること。

第9 収支予算（又は精算）

(1) 収入の部

区分	本年度予算	前年度予算	比較		備考
			増	減	
国庫補助金 その他	円	円	円	円	
合計					

(2) 支出の部

区分	本年度予算	前年度予算	比較		備考
			増	減	
	円	円	円	円	
合計					

第10 添付書類（添付しない書類名は削除すること。）

(1) コンソーシアム規約

(2) 本事業の一部を外部へ委託する場合は、その委託契約書（案）（又は写し）